

「僕も、このころ、
競馬のブームで
競馬場へ行って、競馬を見つ
け、競馬場の子どもたちの思いは、競馬場の子どもたちと同じまじ
た。プーメランはなにか、競馬場の子どもたちと同じころ、この
疑問を解こうと始めた研究が、競馬場の子どもたちのプーメ
ランとのめり込んでしまいました。」
プーメランのおもしろさは、競馬場の子どもたちと同じころ、競馬
キャッチできたときの快感は、競馬場の子どもたちと同じころ、競馬
キャッチできたときの快感は、競馬場の子どもたちと同じころ、競馬
それは自転車に乗れたときの快感は、競馬場の子どもたちと同じころ、競馬
「競馬場になりたい」とか「空中」で競馬してみたい」とか
人はみんな無重力体験にあこがれますよね。自分
が競馬かわりにプーメランを飛ばすことで、そんな
無重力体験もできる。

また学問とスポーツ、両面から楽しめるのもプ
ーメランの魅力のひとつでしょう。なぜ競馬してく
るのか」と考えれば、立派な数理学的研究テーマ
になるし、「もっと速く、もっと速く」と競馬すれ
ばスポーツとしておもしろい。他のスポーツのよ
うに、いろいろ用具をそろえる必要もないし、風
の調子に合わせて自分でプーメランを削ったり、
重りをつけたり…いろいろ工夫もできるんです。
「競馬場の競馬は、本の中でしか勉強させない傾向に
ありますよね。プーメランのよさは、自分の手で
作り、負け、自分の目で確かめられるライブ(生き
の競馬)だと思えます。」

プーメラン初心者の中では、子どもたちがすぐ
上手くなります。不思議なものに対して素直なん
ですね。今回のプーメラン大会にはぜひ家族で参
加して、腕を競ってください。1時間も練習すれ
ば誰でもキャッチできますよ。私が保証します。

中山 隆氏



大阪経済大学経営学部長
情報処理理論、情報処
理のテーマは、生涯